

様式第1号（第3条関係）

記入例

耐震性を有する旨の届出書

令和元年〇〇月△△日

届出者（対象建築物の所有者） 住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）

〇〇市△△区□□町1-2-3

氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

(株) 〇〇〇〇 代表取締役 △△ △△

電話 (〇〇〇) △△△ - □□□□

耐震性を有する多数利用建築物の届出及び公表に関する要綱第3条第1項の規定により、次のとおり届け出ます。

なお、当該要綱に基づき、次の①及び②の内容を公表することについて、

同意 ・ 不同意 します。

（次の①及び②の内容公表に同意される場合は、上記の「同意」を○で囲んでください。）

①対象建築物	名称：〇〇〇ホテル 用途：ホテル 所在地：〇〇市△△区□□町4-5-6 階数：地上 4 階、地下 1 階 延べ床面積： 2,500 m ²
②耐震性の確認方法	（次の内容のうち該当するものを○で囲んでください。） <ul style="list-style-type: none">耐震診断を実施した結果、耐震性があると診断された（昭和56年5月以前に建築された建築物）<input checked="" type="radio"/> 耐震診断を実施した結果、耐震性がないと診断されたが、その後耐震改修工事を実施した（昭和56年5月以前に建築された建築物）昭和56年6月以降に建築された

※上記内容について、後日確認等をさせていただく場合があります。